

大和高田市農業委員会だより

発行

平成26年12月1日

大和高田市農業委員会

TEL 22-1101(代)

秋 桜 こすもす

大和高田
元気ウィーク

農産物品評会



11月15日 産業会館でやまとたかだ元気ウィークの行事の一環で恒例の農産物品評会が開催されました。今年は異常気象ではありましたが、昨年同様の出品数がありました。農作物1032点（野菜693点 花卉22点 果樹164点 穀物153点）が出品されました。当日は少し風の強い日でしたが、毎年出品者の方々が楽しみにしておられる福引きの景品も 液晶テレビに加え布団掃除機などもあり、JAの抽選会とともに当選者の喜ぶ顔やはずれて残念そうな顔が見られました。今年は、未来は元気フェスティバルと銘打ち、高田市のみくちゃんはじめ各地のゆるキャラたちも勢揃いし、大変にぎわい盛況でした。品評会の表彰は午後1時から行われ次の皆さんが表彰を受けられました。また、出品物も表彰後、販売され、立派な農作物が格安で手に入れられることもあり列を作って競って購入されていました。

特賞受賞者

奈良県知事賞

吉元秀雄（ほうれん草）

市長賞

増田順彦（小松菜）

県議会議長賞

西藪勝彦（ネギ）

市議会議長賞

藤川光政（菊菜）

中部農林振興事務所長賞

増田マサ子（しろな）

市農業委員長賞

前田全計（里芋）

JAならげん理事長賞

村上進（キャベツ）

葛城農業推進協議会長賞

中川正美（大根）

JAなら新庄経済センター所長賞

村上進（白菜）

JA高田支店長賞

上田文悟（寄植え）

JA陵西支店長賞

鶴山久雄英さつまいも）

JA天満支店長賞

福島 博（米）

ごあいさつ

会長 松田 榮義

農家の皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
 平素は本市農業委員会活動に格別のご協力を頂き厚く御礼申し上げます。
 私7月の農業委員会の改選により会長に就任いたしました。農業委員として
 4期経験し5期目となりました。12年の経験を生かした農業委員活動を行っ
 ていく所存でございます。新しい委員の皆様と協力しよりよい農業委員会活動に
 していきたいと存じますのでご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

さて、近年の温暖化による異常気象で農作物の栽培もご苦労されました、米の価格は下落する一方で、TPP交渉の進捗状況も大変気になるところであり、農業関係者にとって取り巻く環境は本当に厳しい状況です。農業ばなれが加速し遊休農地の増加も深刻になっております。昨年より委員会として、遊休農地解消に取り組んでおります。今年は改選の年であり委員も新たになりましたので、まずは遊休農地の現状把握の調査を農政部会で行いました。毎年、委員個別で担当地域の利用状況調査は行っておりますが、それとあわせ遊休農地発生の傾向や条件も検討し、意向調査を行い、有効な利用方法を検討し計画をたて3年の活動で成果を出していけるようにと考えております。活動に関しては農業者の声を直に聞くことが最重要であると考えます。地域に根ざした地道な活動を通じて、農地を守り活かす活動を行っていく所存でございます。この三年間、微力ではございますが、地域に密着した農業者の代表として委員の役割を果たして参りたいと存じますのでご協力いただきますようお願い申し上げます。



7月 農業委員の改選があり メンバーが新しくなりました

委員会構成

会長	松田	榮義
副会長	寺田	勉
	弓場	一郎
農地部会長	藪内	幸彦
副部会長	藤本	佳昭
農政部会長	中島	惠敏
副部会長	中江	彰

委員	奥本正嗣	高井信安	梅田昌宏
	稲岡丈介	水井豊	増田武雄
	森本輝雄	速水保	今村平治郎
	藤岡秀信		

新たな委員の方々です



左から 奥本 正嗣 (神楽)
 梅田 昌宏 (大谷)
 速水 保 (松塚)
 藤岡 秀信 (市場)
 増田武雄 (吉井)
 稲岡丈介 (北市場)

各地域の農業者の方の
 身近な相談、ご意見
 をお気軽にお寄せ下さい



平成26年 農業委員会活動報告

毎月1回 農業委員総会・農地部会現地調査

- 3月 農業委員 味噌作り 耕作放棄地解消研修会
- 4月 農地紛争調停
- 5月 全国農業委員会長大会（東京）葛城農業推進協議会総会
北葛三市農業委員会連絡協議会総会
都市農業委員会連絡協議会総会
- 7月 農業委員選挙 農政部会 農業委員実務研修会
- 8月 農業会議全体会議 総会 農政部会
北葛三市農業委員会連絡協議会総会 奈良県都市農業委員連絡協議会総会
ブロック別市町村農業委員研修会
- 9月 農政部会 遊休農地現地調査 年金加入推進特別研修会
- 10月 奈良県農業委員大会 農地利用状況調査 農業委員会研修会
- 11月 奈良県都市農業委員会現地研修会 北葛三市農業委員会連絡協議会
現地研修会 葛城農業推進協議会先進地視察
- 12月 全国農業委員会代表者集会（東京）



農地法処理案件

平成25年12月～平成26年11月

権利事由他	件数	面積(a)
農地法第3条（所有権・賃貸借権等の移動）	34	347
農地法第4条（転用）	23	118
農地法第5条（転用）	59	332
農地法第18条（賃貸借権の移動）	11	125
農業経営基盤（利用権設定）	37	398
畑作転換（形状変更）	2	11



農地の権利を移動する時や転用する時は農地法の許可や届出が必要です

申請等は毎月25日締め切りです。

詳しくは農業委員会事務局まで

委員担当地区

委員名	担当地区（農家支部）	委員名	担当地区（農家支部）
中島 恵敏	曾大根	藤本 佳昭	野口 西代 出屋敷
寺田 勉	磯野 東中	梅田 昌宏	大谷 北角
今村平治郎	今里 三倉堂	稲岡 丈介	北市場 池田 領家
速水 保	曙町 高田西 大中	藤岡 秀信	市場 新田 岡崎
	本郷 大道	藪内 聿彦	根成柿（南部 中部）出
松田 榮義	松塚	増田 武雄	奥田
水井 豊	土庫区 土庫 日之出	弓場 一郎	吉井 勝目
奥本 正嗣	神楽 築山 有井	中江 彰	根成柿（北部）西坊城
高井 信安	藤森 池尻	森本 輝雄	秋吉 田井

老後の生活は自分で守ろう

担い手積立年金

に加入しませんか？

農業に従事され国民年金に加入されている方で60歳未満の方ならどなたでもご加入頂けます！

少子高齢化時代に強い年金です 運用実績により受給額が決まる積立方式の確定拠出型年金です。

農業者の方なら広く加入出来ます 国民年金第1号被保険者で年間60日以上農業に従事する60歳未満の方なら農地を持っていない農業者や配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。

保険料の額は自由 毎月2万円が基本で最高6万7千円まで千円単位で自由に設定できます

80歳まで保証のついた終身年金 80歳前に亡くなった場合でも死亡一時金として遺族が受け取れます

税制面でも優遇措置 保険料は全額社会保険料控除の対象になり所得税、住民税の節税になります。

⑥ 担い手には手厚い政策支援(保険料の国庫補助)

60歳まで20年以上加入することが見込まれる者(条件有)に国からの保険料助成(政策支援)を受けることが出来ます。

保険料の支払いが厳しい場合は中断することもでき、掛けた分の保険料は必ず年金として支払われます。

詳しくはお近くのJA・農業委員会まで

コーナー

に農地をお任せしませんか

中間管理機構とは地域内の分散した農地利用を整理し、中間管理機構が借受け、担い手にまとまりあるよう農地の利用を考慮して貸付けするものです。現に遊休化した農地や今後遊休化するおそれのある農地を借受け、借り手の見つかるまでの一定期間機構が管理するものです。

農地の管理にお困りの農家の方、農地の規模拡大をお考えの農業者の方、お気軽にお近くの農業委員又は農業委員会事務局にご相談下さい。

農業経営と暮らしの情報がいっぱい

全国農業新聞 を読みましょう

○発行日/毎週金曜

○購読料/月額600円(送料込)

○申し込み/市農業委員会 または農業委員へ

編集後記

年末に慌ただしく衆議院選挙となりました。新しい国政の担い手の方々には農業者の真の声を反映した施策を期待したいものです。